

寺院：福島県第2教区第46番龍傳寺

住所：福島県本宮市岩根字本郷114

<p>寺院の被害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震により、本堂、庫裡、薬師堂が一部損壊した。 ・境内の土木構造物にも被害が生じている。
<p>寺院の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放射能汚染の影響があるが、行政の除染は進んでいない。 ・寺院所在地の線量は高いと思っている。しかし、高い低いという判断の基準は、何をもって語るのか。 ・後継者の問題、原発事故による被害、先の見通しが立たない等、精神的肉体的疲労を抱えている。
<p>檀信徒の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放射能汚染の影響により避難を強いられている檀家があるが、居住先はほぼ把握できている。 ・個人情報の問題もあり、家庭内の特に若い人々の状況については把握しがたい。 ・ほとんどの檀家が被害を受けており、未だに修繕されていない家がまだまだある。
<p>地域の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原発事故による風評被害は大変なものがある。 ・住民の安らぎの場所、心を癒す方法・環境が非常にも奪われている。
<p>復興の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2割程度復旧が進んでおり、5年以内の完了を目指している。 ・檀信徒からの寄付が望めるかは分からないが、寄付金に頼るしかなく、多くの檀家が被害を受けている中での寄付依頼は、誠に心苦しい。 ・災害復興対策貸付金は申請手続きが煩雑なため、利用予定はない。手続き等を見直してほしい。 ・復旧復興に対する支援はもっと広く、もっと厚くあってほしい。弱小寺院に対する配慮がもっとあっても良いのではないか。寄付金の総額を達成するのは容易なことではない。

(H25. 8. 6 現在)